

国語力向上のための 「古江台中学校ブロック」スタンダード

国語力の向上につながるように全教科・全領域において目標と場面を設定し実践していく。
個々にとりくんだ実践は、全教職員で共有し検証・発展させていく。

1. 読む力の育成

- ・ 選定された古中ブロック100冊の本を9年間で読ませる。

2. 聞く力の育成

- ・ 相手の話をよく聞いてから、自分が話をするようにするなど会話のマナーを身につけさせる。（『議論のルール』を別に定める。）
- ・ 教師はていねいな言葉使いをする。

3. 話す力の育成

- ・ 授業や生活の中で、単語ではなく文章で話しをさせる。
- ・ どの児童・生徒にも発表の機会を与える。
- ・ 教師や保護者は子どもの話をよく聞くようにつとめる。

4. 書く力の育成

- ・ 読み手にわかりやすい文章を書かせる。
- ・ 日記、班ノートなどの日常的に書く機会を与える。
- ・ 授業の中で、シンキングツールやワークシートを用いて文章を書く工夫をさせる。
- ・ 教師は子どもの作文にはコメントをつけて、書く意欲をもたせる。

5. 漢字力の育成

- ・ 指導法の工夫と改善をすることで、漢字力の定着をはかる。